

2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社ブランジスタ 上場取引所 東
 コード番号 6176 URL <https://www.brangista.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 恵子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉藤 淳 TEL 03-6415-1183
 定時株主総会開催予定日 2024年12月17日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月17日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（動画配信）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	4,822	5.8	951	57.5	944	56.9	606	4.7
2023年9月期	4,558	35.7	604	136.0	601	133.1	579	224.5

（注）包括利益 2024年9月期 1,664百万円（185.2%） 2023年9月期 583百万円（222.5%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	44.39	—	21.1	21.4	19.7
2023年9月期	41.63	—	30.4	18.6	13.3

（参考）持分法投資損益 2024年9月期 ー百万円 2023年9月期 ー百万円

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	4,959	3,637	71.8	263.55
2023年9月期	3,884	2,249	56.5	157.74

（参考）自己資本 2024年9月期 3,563百万円 2023年9月期 2,195百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	276	△158	△587	1,385
2023年9月期	617	△50	332	1,856

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）2025年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	12.0	1,150	20.9	1,150	21.7	700	15.4	51.20

（注）第2四半期（累計）の業績予想は行っておりません。詳細は4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年9月期	14,575,300株	2023年9月期	14,575,300株
2024年9月期	1,054,988株	2023年9月期	654,988株
2024年9月期	13,670,896株	2023年9月期	13,920,312株

(参考) 個別業績の概要

2024年9月期の個別業績 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	512	7.6	306	12.6	1,117	70.2	1,024	79.2
2023年9月期	476	145.9	272	972.0	656	—	571	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	74.94	—
2023年9月期	41.07	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	4,684	3,832	81.8	283.44
2023年9月期	2,918	2,046	70.1	147.03

(参考) 自己資本 2024年9月期 3,832百万円 2023年9月期 2,046百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

営業外収益として連結子会社に対する貸倒引当金戻入額を計上したことにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に、上場規程に定める一定の率を超える差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善するもとの、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、欧米における高い金利水準の継続などの海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、情勢不安、金融資本市場の変動等の影響にも注意する必要があります。さらに、令和6年能登半島地震をはじめとする災害の経済に与える影響についても留意する必要があります。依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、「プロモーション支援事業」「メディア事業」「ソリューション事業」の業容拡大に努めてまいりました。

当連結会計年度においては、2期連続過去最高の売上高、営業利益、経常利益となりました。「アクセルジャパン」が好調に推移し、業績拡大を牽引しております。

以上の結果、当連結会計年度におきましては、売上高4,822百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益951百万円（同57.5%増）、経常利益944百万円（同56.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益606百万円（同4.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[プロモーション支援事業]

プロモーション支援事業では、タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」を提供しております。

当連結会計年度においては、「アクセルジャパン」が好調に推移し、業績拡大を続けております。全国規模での販売を実現し、新規売上が増加いたしました。また、カスタマーサクセスを強化し、導入後の支援を充実させることによって顧客満足度が向上し、契約更新数が好調に推移いたしました。

以上の結果、プロモーション支援事業は、売上高1,667百万円（前年同期比55.3%増）、セグメント利益657百万円（同78.4%増）となりました。

[メディア事業]

メディア事業では、無料で読める電子雑誌を制作・発行し、クライアント企業へ当社電子雑誌への広告掲載や、電子雑誌の制作受託といったサービスを提供しております。

当連結会計年度においては、電子雑誌「旅色」の地方自治体とのタイアップ広告の売上が減少した一方で、宿泊施設や飲食店などの民間企業の広告売上は増加いたしました。また、「旅色」のコンテンツ強化による自然流入での利用者増加に伴う広告費の効率化で利益率が向上し、増益となりました。

以上の結果、メディア事業は、売上高2,109百万円（前年同期比6.6%減）、セグメント利益260百万円（同21.5%増）となりました。

[ソリューション事業]

ソリューション事業では、ECサポートやウェブサイト制作・運営等の各種ソリューションサービスを提供しております。

当連結会計年度においては、新たに開始した3Dホログラム技術を用いた映像演出サービスの提供による売上が寄与し売上高が増加いたしました。また、効率的なECサポート運営を行い費用が減少した結果、利益率が向上し、増益となりました。

以上の結果、ソリューション事業は、売上高972百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益197百万円（同23.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は4,959百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,074百万円の増加となりました。当連結会計年度における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は3,064百万円となり、前連結会計年度末に比べて10百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の返済や自己株式の取得により現金及び預金が476百万円減少したものの、売掛金及び契約資産が482百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は1,895百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,064百万円の増加となりました。これは主に、繰延税金資産が557百万円減少したものの、保有株式の含み益増加により、投資有価証券が1,594百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債は1,172百万円となり、前連結会計年度末に比べて122百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が68百万円、契約負債が78百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債は150百万円となり、前連結会計年度末に比べて189百万円の減少となりました。これは主に、繰延税金負債が50百万円増加したものの、長期借入金が239百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は3,637百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,387百万円の増加となりました。これは主に、自己株式の取得による277百万円の減少があったものの、その他有価証券評価差額金を1,038百万円計上したことや、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴い利益剰余金が606百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は1,385百万円となり、前連結会計年度末に比べて471百万円の減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は276百万円（前連結会計年度は617百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益942百万円の計上があったものの、売上債権の増加による減少482百万円や法人税等の支払い99百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は158百万円（前連結会計年度は50百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出97百万円や、無形固定資産の取得による支出31百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は587百万円（前連結会計年度は332百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が308百万円あったことに加え、自己株式の取得による支出が278百万円あったことによるものです。

(4) 今後の見通し

プロモーション支援事業では、引き続き新規契約、更新契約を増やすとともに、オプションサービスの提供による1社あたり売上の増加を図り、売上高2,000百万円を目指してまいります。

メディア事業では、インバウンド対策の強化や、ニーズにあわせた新商材を柔軟に追加する多商材化戦略により広告獲得を増やし、売上高2,230百万円を目指してまいります。

ソリューション事業では、ECサポート関連売上の拡大と国内外での事業領域の拡大を図り、売上高1,100百万円を目指してまいります。

それらの結果、次期（2025年9月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高5,400百万円、営業利益1,150百万円、経常利益1,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益700百万円を見込んでおります。

また、当社は新たに「中期経営計画 2025-2027」を策定いたしました。各事業の業績を伸ばし、2026年、2027年にかけて20%超で利益成長を見込み、5期連続で過去最高業績の更新を目指してまいります。

	2025年9月期	2026年9月期	2027年9月期
	百万円	百万円	百万円
売上高	5,400	6,100	7,000
営業利益	1,150	1,450	1,850

詳細につきましては、本日（2024年11月14日）当社ホームページに公表いたしました、「2024年9月期 決算説明資料」をご覧ください。また、本業績予想を反映した「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましては、2024年12月中旬を目途に開示を予定しております。

上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,856,549	1,380,070
売掛金及び契約資産	1,150,150	1,632,157
前払費用	83,205	116,877
その他	34,082	19,613
貸倒引当金	△70,461	△84,261
流動資産合計	3,053,526	3,064,457
固定資産		
有形固定資産		
建物	20,665	25,279
減価償却累計額	△11,341	△12,653
建物（純額）	9,324	12,625
工具、器具及び備品	81,292	90,924
減価償却累計額	△66,784	△70,180
工具、器具及び備品（純額）	14,507	20,744
有形固定資産合計	23,831	33,369
無形固定資産		
その他	60,847	70,805
無形固定資産合計	60,847	70,805
投資その他の資産		
投資有価証券	2,787	1,597,540
繰延税金資産	697,381	140,329
その他	46,521	53,337
投資その他の資産合計	746,690	1,791,207
固定資産合計	831,369	1,895,382
資産合計	3,884,896	4,959,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	141,715	138,589
短期借入金	408,755	339,866
未払金	167,245	159,427
未払法人税等	75,611	141,758
契約負債	217,999	139,661
預り金	26,428	19,051
賞与引当金	112,826	124,394
その他	144,113	109,459
流動負債合計	1,294,697	1,172,209
固定負債		
長期借入金	340,200	100,333
繰延税金負債	—	50,194
固定負債合計	340,200	150,528
負債合計	1,634,897	1,322,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	621,052	621,052
資本剰余金	1,021,448	1,021,448
利益剰余金	1,042,497	1,649,302
自己株式	△493,361	△771,073
株主資本合計	2,191,637	2,520,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	1,038,646
為替換算調整勘定	4,158	3,884
その他の包括利益累計額合計	4,158	1,042,531
非支配株主持分	54,203	73,841
純資産合計	2,249,999	3,637,102
負債純資産合計	3,884,896	4,959,840

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,558,874	4,822,452
売上原価	1,295,984	1,214,479
売上総利益	3,262,890	3,607,972
販売費及び一般管理費	2,658,835	2,656,587
営業利益	604,054	951,385
営業外収益		
受取利息	31	532
受取給付金	317	—
還付金収入	734	—
雑収入	186	577
営業外収益合計	1,270	1,110
営業外費用		
支払利息	3,364	4,335
自己株式取得費用	—	833
為替差損	6	2,159
雑損失	—	525
営業外費用合計	3,371	7,853
経常利益	601,953	944,641
特別損失		
固定資産除却損	0	2,381
特別損失合計	0	2,381
税金等調整前当期純利益	601,953	942,259
法人税、住民税及び事業税	70,006	166,963
法人税等調整額	△51,806	148,853
法人税等合計	18,200	315,817
当期純利益	583,753	626,442
非支配株主に帰属する当期純利益	4,203	19,638
親会社株主に帰属する当期純利益	579,549	606,804

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	583,753	626,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	1,038,646
為替換算調整勘定	43	△273
その他の包括利益合計	43	1,038,372
包括利益	583,796	1,664,815
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	579,592	1,645,177
非支配株主に係る包括利益	4,203	19,638

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	621,052	1,021,448	462,948	△493,361	1,612,087
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			579,549		579,549
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	579,549	—	579,549
当期末残高	621,052	1,021,448	1,042,497	△493,361	2,191,637

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,114	4,114	—	1,616,202
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益				579,549
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	43	43	54,203	54,247
当期変動額合計	43	43	54,203	633,796
当期末残高	4,158	4,158	54,203	2,249,999

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	621,052	1,021,448	1,042,497	△493,361	2,191,637
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			606,804		606,804
自己株式の取得				△277,712	△277,712
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	606,804	△277,712	329,092
当期末残高	621,052	1,021,448	1,649,302	△771,073	2,520,729

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	—	4,158	4,158	54,203	2,249,999
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					606,804
自己株式の取得					△277,712
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,038,646	△273	1,038,372	19,638	1,058,011
当期変動額合計	1,038,646	△273	1,038,372	19,638	1,387,103
当期末残高	1,038,646	3,884	1,042,531	73,841	3,637,102

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	601,953	942,259
減価償却費及びその他の償却費 為替差損益 (△は益)	32,553	36,297
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	2,148
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	112,826	11,567
固定資産除却損	28,262	22,741
固定資産除却損	0	2,381
売上債権の増減額 (△は増加)	△529,840	△482,039
前払費用の増減額 (△は増加)	△25,334	△33,672
仕入債務の増減額 (△は減少)	26,597	△3,019
契約負債の増減額 (△は減少)	48	△78,338
未払金の増減額 (△は減少)	69,475	△12,467
預り金の増減額 (△は減少)	△18,851	△7,376
未払又は未収消費税等の増減額	228,010	△34,717
その他	70,192	14,299
小計	595,894	380,064
利息の受取額	31	532
利息の支払額	△3,364	△4,335
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	24,493	△99,554
営業活動によるキャッシュ・フロー	617,055	276,707
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△97,712
有形固定資産の取得による支出	△14,109	△20,517
無形固定資産の取得による支出	△29,395	△31,090
敷金及び保証金の差入による支出	△8,011	△11,201
敷金及び保証金の回収による収入	1,375	2,217
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,141	△158,305
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△317,155	△308,755
自己株式の取得による支出	—	△278,545
連結子会社設立に伴う非支配株主からの払込による収入	50,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	332,844	△587,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	77	△2,442
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	899,836	△471,340
現金及び現金同等物の期首残高	956,713	1,856,549
現金及び現金同等物の期末残高	1,856,549	1,385,209

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式400,000株の取得を行いました。この結果、当連結会計年度において自己株式が277,712千円増加し、当連結会計年度末において自己株式が771,073千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、セグメント商品・サービスの内容の類似性等を考慮して報告セグメントを区分しており、「プロモーション支援事業」「メディア事業」「ソリューション事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は以下の通りであります。

報告セグメント	属するサービスの内容	主要な事業会社
プロモーション支援事業	タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」の提供	(株)ブランジスタエール (株)ブランジスタメディア (株)ブランジスタソリューション
メディア事業	無料で読める電子雑誌を制作・発行 電子雑誌への広告掲載及び制作受託の提供	(株)ブランジスタメディア
ソリューション事業	ECサポートやウェブサイト制作・運営等の 各種ソリューションサービスの提供	(株)ブランジスタソリューション

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上額
	プロモーション 支援事業	メディア 事業	ソリューション 事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,073,917	2,258,993	969,485	4,302,395	256,479	4,558,874	—	4,558,874
外部顧客への売上高	1,073,917	2,258,993	969,485	4,302,395	256,479	4,558,874	—	4,558,874
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	1,050	1,050	72,904	73,954	△73,954	—
計	1,073,917	2,258,993	970,535	4,303,446	329,383	4,632,829	△73,954	4,558,874
セグメント利益	368,456	214,582	159,283	742,322	71,277	813,599	△209,544	604,054
その他の項目								
減価償却費	462	25,571	2,686	28,720	934	29,654	2,899	32,553

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、(株)ブランジスタメディアにおけるメディア事業以外の各種受託事業、(株)CrowdLabにおけるキュレーション事業、台湾子会社博設技股份有限公司における海外での制作受託事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△209,544千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
4. セグメント資産については、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上額
	プロモーション 支援事業	メディア 事業	ソリューション 事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,667,639	2,109,973	972,811	4,750,425	72,026	4,822,452	—	4,822,452
外部顧客への売上高	1,667,639	2,109,973	972,811	4,750,425	72,026	4,822,452	—	4,822,452
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	74,110	74,110	△74,110	—
計	1,667,639	2,109,973	972,811	4,750,425	146,137	4,896,562	△74,110	4,822,452
セグメント利益	657,506	260,640	197,355	1,115,502	49,237	1,164,740	△213,354	951,385
その他の項目								
減価償却費	1,582	28,757	1,487	31,827	426	32,253	4,043	36,297

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、(株)ブランジスタメディアにおけるメディア事業以外の各種受託事業、(株)C r o w d L a bにおけるキュレーション事業、台湾子会社博設技股份有限公司における海外での制作受託事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△213,354千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示していません。
4. セグメント資産については、報告セグメントに資産を配分していないため記載していません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	157.74円	263.55円
1株当たり当期純利益金額	41.63円	44.39円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円	－円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	579,549	606,804
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	579,549	606,804
普通株式の期中平均株式数 (株)	13,920,312	13,670,896

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。